

文部科学省 平成 29 年度「私立大学研究ブランディング事業」 支援対象校選定に関する記者会見の開催について

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より本学の教育・研究活動に対し格別なるご高配を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて、この度、文部科学省平成 29 年度「私立大学研究ブランディング事業」に本学申請の「『阿波藍』の新たな価値創造を目指した文化的・科学的研究及びその魅力発信・人材育成拠点の構築」（別紙）が支援事業に選定されました。当該事業は、学長のリーダーシップの下で推進される地域の経済・社会・文化発展に寄与する全学的「ブランディング」に係る取組を支援するもので、188 校の申請事業のうち 60 校の事業案が選定されました。事業費として年間経常費 2～3 千万円が 5 年間、加えて施設・装置費が支援される予定です。

つきましては、下記の通り記者会見を執り行いますので、取材方ご配慮くださいますようお願いいたします。

記

日 時 : 平成 29 年 11 月 10 日 (金) 11:30～

場 所 : 四国大学「藍の家」 2 階資料展示室

出席者 :	四国大学	学 長	松重 和美
	生活科学部管理栄養士養成課程	教 授	近藤 真紀
	生活科学部生活科学科	准教授	有内 則子

【事業名】

「阿波藍」の新たな価値創造を目指した文化的・科学的研究及びその魅力発信・人材育成拠点の構築

【事業概要】

藍に関し特色ある教育研究実績を有する本学において、全学的研究推進体制を構築し、地元の産学公等とも連携して「阿波藍」の文化的・科学的深化と産業的研究を各段に進展させることにより「阿波藍の知の拠点」としての四国大学ブランドを確立することを目的に当該事業を展開する。

【支援期間】

5年間

【事業イメージ図】



※なお、記者会見当日は芳藍祭（学園祭）が開催されておりますことを申し添えておきます。

【問合せ先】

〒771-1192 徳島市応神町古川字戎子野 123-1
 大学広報戦略室 TEL:088-665-9578
 (担当: 平田)